マルチメディア
ユーザ ガイド

初版：2008 年 11 月

製品番号：501597-291

製品についての注意事項

このユーザ ガイドでは、ほとんどのモデルに共通の機能について説明します。一部の機能は、お使いのコンピュータでは使用できない場合があります。

目次

1 マルチメディア機能

お使いのコンピュータには、音楽や動画を再生したり、画像を表示したりできるマルチメディア機能が含まれています。また、以下のようなマルチメディア コンポーネントが含まれている場合があります。

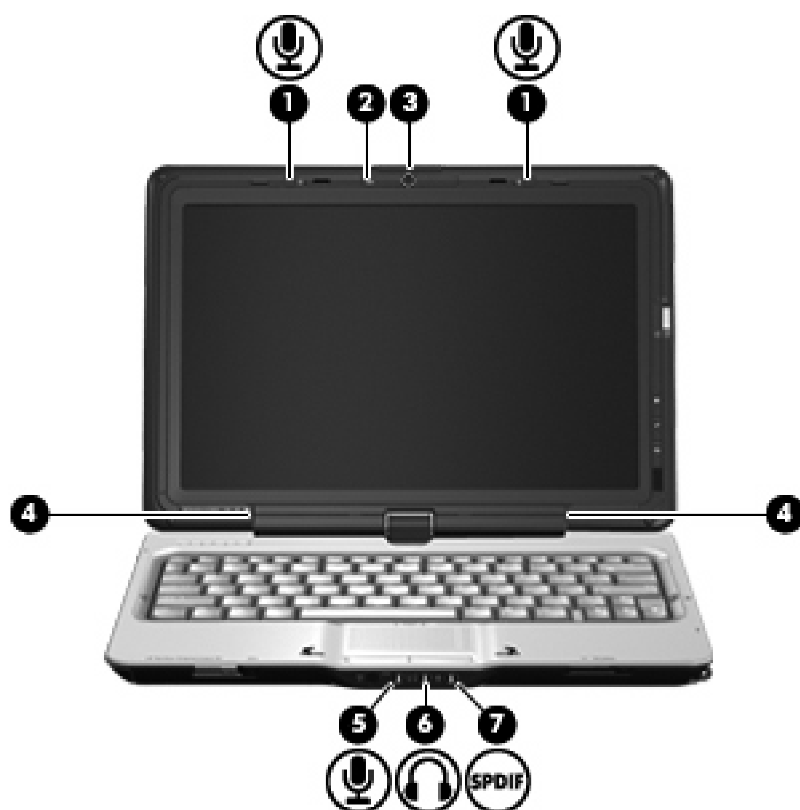
- オーディオ ディスクおよびビデオ ディスクを再生するオプティカル ドライブ
- 音楽を再生する内蔵スピーカ
- 独自のオーディオを録音する内蔵マイク
- サウンドを録音したり、動画を録画したり、静止画像を撮影したりできる内蔵 Web カメラ
- 音楽、動画および画像の再生と管理を行うことができるプリインストール済みのマルチメディア ソフトウェア
- マルチメディアに関する操作をすばやく行うことのできるマルチメディア ボタンとホットキー

注記： お使いのコンピュータによっては、一覧に記載されていても、一部のコンポーネントが含まれていない場合があります。

ここでは、お使いのコンピュータに含まれているマルチメディア コンポーネントを確認する方法、およびマルチメディア コンポーネントを使用する方法について説明します。

マルチメディア コンポーネントの確認

以下の図と表で、コンピュータのマルチメディア機能について説明します。



名称		説明
(1)	内蔵マイク（×2）	サウンドを録音します
(2)	Web カメラ ランプ	ビデオ ソフトウェアが Web カメラにアクセスすると点灯します
(3)	Web カメラ（一部のモデルのみ）	サウンドを録音したり、動画を録画したり、静止画像を撮影したりします
(4)	スピーカ（×2）	サウンドを出力します
(5)	オーディオ入力（マイク）コネクタ	別売のコンピュータ用ヘッドセットのマイク、ステレオ アレイ マイク、またはモノラル マイクを接続します
(6)	オーディオ出力（ヘッドフォン）コネクタ（×2）	別売の電源付きステレオ スピーカ、ヘッドフォン、イヤフォン、ヘッドセット、またはテレビ オーディオに接続したときに、サウンドを出力します **警告！** 突然大きな音が出て耳を傷めることがないように、音量の調節を行ってからヘッドフォン、イヤフォン、またはヘッドセットを使用してください。安全に関する情報について詳しくは、『規定、安全、および環境に関するご注意』を参照してください **注記：** ヘッドフォン コネクタにデバイスを接続すると、コンピュータのスピーカは無効になります
(7)	オーディオ出力（ヘッドフォン）SPDIF コネクタ（一部のモデルのみ）	サラウンド サウンドやその他の高性能オーディオ出力などの拡張オーディオ機能を実現します **注記：** マイクをこのコネクタに接続する場合、3.5 mm プラグのマイクを使用してください

マルチメディア ボタンの使用

MediaSmart ボタン（**1**）を使用して、映画を見たり、音楽を聴いたり、画像を表示したりできます。回転ボタン（**2**）を使用して、画面が表示される向きを変えることができます。



MediaSmart ボタンを押すと[HP MediaSmart]プログラムが起動します。

回転ボタンを押すと、画面イメージが反時計回りに、横（プライマリ）、縦（プライマリ）、横（セカンダリ）、縦（セカンダリ）の順に切り替わります。

音量の調整

音量の調整には、以下のどちらかを使用します。

- コンピュータ本体の音量調整デバイス：
  - 音量を下げるには、音量下げボタン（**1**）を押します。
  - 音を消したり音量を元に戻したりするには、ミュート（消音）ボタン（**2**）を押します。

◦ 音量を上げるには、音量上げボタン（**3**）を押します。



- Windows®の[ボリューム コントロール]：

a. タスクバーの右端にある通知領域の**[音量]**アイコンをクリックします。

b. 音量を調整するには、スライダを上下に移動します。**[ミュート]**アイコンをクリックすると、音が出なくなります。

または

a. 通知領域の**[音量]**アイコン→**[音量ミキサを開く]**の順にクリックします。

b. [デバイス]列でスライダを上下に移動して音量を調整します。**[ミュート]**アイコンをクリックして音を消すこともできます。

[音量]アイコンが通知領域に表示されない場合は、以下の操作を行って表示します。

a. 通知領域で右クリックし、**[プロパティ]**をクリックします。

b. **[通知領域]**タブをクリックします。

c. [システム]アイコンの下の**[音量]**チェックボックスにチェックを入れます。

d. **[OK]**をクリックします。

- プログラムの音量調整機能：

プログラムによっては、音量調整機能を持つものもあります。

2 マルチメディア ソフトウェア

お使いのコンピュータには、音楽や動画の再生、および画像の表示や編集ができるマルチメディア ソフトウェアがプリインストールされています。ここでは、[HP MediaSmart]およびプリインストールされている他のマルチメディア ソフトウェアの詳細について説明します。

[HP MediaSmart]ソフトウェアの使用

[HP MediaSmart]によって、お使いのコンピュータが持ち運びのできるエンターテイメント ツールに変わります。[HP MediaSmart]を使用すると、音楽や DVD の動画を楽しむことができます。また、インターネット TV や放送中のテレビの視聴（一部のモデルのみ）、および写真コレクションの管理や編集を行うことができます。

注記： 放送中のテレビをコンピュータで視聴、録画、および一時停止するには、別売の外付け TV チューナを購入する必要があります。

[HP MediaSmart]は以下の機能を備えています。

- インターネット TV（一部のモデルのみ）：インターネット接続によって、従来のさまざまなテレビ番組とチャンネルに加え、コンピュータにストリーミング配信される HP-TV チャンネルもフルスクリーンでご覧いただけます。
- プレイリストのアップロードに対応：
    - 写真を Snapfish などのインターネット上の写真アルバムにアップロードできます。
    - ホーム ビデオを YouTube に直接アップロードできます。
    - Web カメラで作成した動画をインターネットにアップロードできます。
- Pandora インターネット ラジオ（北米のみ）：あなたのためだけに選ばれた音楽を、インターネット経由でストリーミングできます。

[HP MediaSmart]を起動するには、以下の操作を行います。

▲ コンピュータのディスプレイの右側にある MediaSmart ボタンを押します。

または

2 本の指を使用して、タッチ スクリーン上で「波形」を描きます。

または

指またはデジタイザ ペンを使用して、コンピュータのデスクトップ上にある[MediaSmart]アイコンをダブルタップします。

[HP MediaSmart]の使用方法について詳しくは、**[スタート]→[ヘルプとサポート]**の順に選択し、[検索]テキスト フィールドに「MediaSmart」と入力します。

プリインストールされているその他のマルチメディア ソフトウェアの使用

プリインストールされているその他のマルチメディア ソフトウェアを確認するには、以下の操作を行います。

▲ **[スタート]→[すべてのプログラム]**の順に選択し、使用するマルチメディア プログラムを起動します。たとえば、[Windows Media Player]でオーディオ CD を再生する場合は、**[Windows Media Player]**をクリックします。

注記： サブフォルダに含まれているプログラムもあります。

ディスクからのマルチメディア ソフトウェアのインストール

CD または DVD からマルチメディア ソフトウェアをインストールするには、以下の操作を行います。

1. ディスクをオプティカル ドライブに挿入します。
2. インストール ウィザードが開いたら、画面上のインストール手順に沿って操作します。
3. コンピュータの再起動を求めるメッセージが表示されたら、コンピュータを再起動します。

注記： コンピュータに付属しているソフトウェアの使用について詳しくは、ソフトウェアの製造元の説明書を参照してください。これらの説明書は、ディスクに収録されているか、ソフトウェアのヘルプに含まれているか、またはソフトウェアの製造元の Web サイトから入手できます。

3 オーディオ

お使いのコンピュータでは、以下のさまざまなオーディオ機能を使用できます。

- コンピュータのスピーカおよび接続した外付けスピーカを使用した、音楽の再生
- 内蔵マイクまたは接続された外付けマイクを使用した、サウンドの録音
- インターネットからの音楽のダウンロード
- オーディオと画像を使用したマルチメディア プレゼンテーションの作成
- インスタント メッセージ プログラムを使用したサウンドと画像の送信
- ラジオ番組のストリーミング（一部のモデルのみ）または FM ラジオ信号の受信
- オーディオ CD の作成（書き込み）

外付けオーディオ デバイスの接続

⚠ **警告！** 突然大きな音が出て耳を傷めることがないように、音量の調節を行ってからヘッドフォン、イヤフォン、またはヘッドセットを使用してください。安全に関する情報について詳しくは、『規定、安全、および環境に関するご注意』を参照してください。

外付けスピーカ、ヘッドフォン、マイクなどの外付けデバイスの接続方法については、デバイスの製造元から提供される情報を参照してください。デバイスを良好な状態で使用できるよう、以下の点に注意してください。

- デバイス ケーブルがお使いのコンピュータの適切なコネクタにしっかりと接続されていることを確認します（通常、ケーブル コネクタは、コンピュータの対応するコネクタに合わせて色分けされています）。
- 外付けデバイスに必要なドライバがある場合は、そのドライバをインストールします。

注記： ドライバは、デバイスとデバイスが使用するプログラム間のコンバータとして機能する、必須のプログラムです。

オーディオ機能の確認

お使いのコンピュータのシステム サウンドを確認するには、以下の操作を行います。

1. **[スタート]**→**[コントロール パネル]**の順に選択します。
2. **[ハードウェアとサウンド]**をクリックします。

3. **[サウンド]**をクリックします。
4. [サウンド]ウィンドウが開いたら、**[サウンド]**タブをクリックします。**[プログラム]**でビープやアラームなどの任意のサウンド イベントを選択し、**[テスト]**ボタンをクリックします。

   スピーカまたは接続したヘッドフォンから音が鳴ります。

コンピュータの録音機能を確認するには、以下の操作を行います。

1. **[スタート]→[すべてのプログラム]→[アクセサリ]→[サウンド レコーダ]**の順に選択します。
2. **[録音の開始]**をクリックし、マイクに向かって話します。デスクトップにファイルを保存します。
3. [Windows Media Player]または[HP MediaSmart]を開き、サウンドを再生します。

注記： 良好な録音結果を得るため、直接マイクに向かって話し、雑音がないように設定して録音します。

▲ コンピュータのオーディオ設定を確認または変更するには、タスクバー上の**[サウンド]**アイコンを右クリックするか、**[スタート]→[コントロール パネル]→[ハードウェアとサウンド]→[サウンド]**アイコンの順に選択します。

4 ビデオ

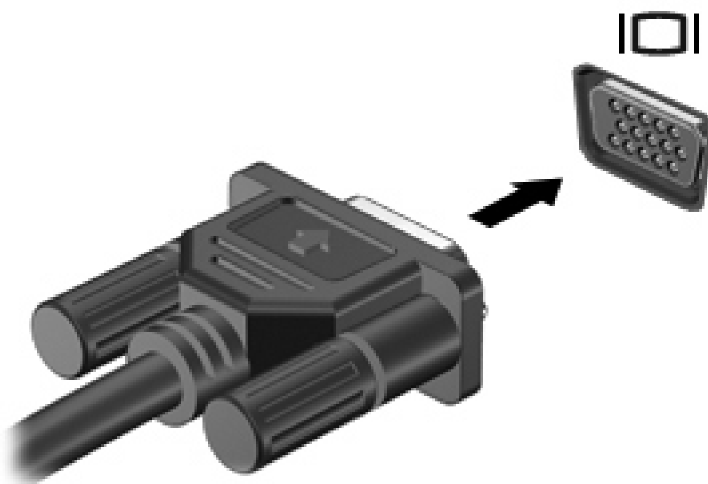
お使いのコンピュータでは、以下のさまざまな動画機能を使用できます。

- 動画の再生
- インターネットを介したゲーム
- 画像や動画の編集およびプレゼンテーションの作成
- 外付けビデオ デバイスの接続
- HD 対応テレビを含むテレビの視聴（一部のモデルのみ）

外付けモニタまたはプロジェクタの接続

外付けモニタ コネクタは、外付けモニタやプロジェクタなどの外付けディスプレイ デバイスをコンピュータに接続するためのコネクタです。

▲ ディスプレイ デバイスを接続するには、デバイス ケーブルを外付けモニタ コネクタに接続します。



注記： 正しく接続された外付けディスプレイ デバイスに画像が表示されない場合は、fn + f4 を押して画像をデバイスに転送します。fn + f4 を繰り返し押すと、表示画面がコンピュータ本体のディスプレイと外付けディスプレイ デバイスとの間で切り替わります。

5 オプティカル ドライブ

お使いのコンピュータには、データ ディスクを読み取ったり、音楽や動画を再生したりできるオプティカル ドライブが搭載されています。お使いのコンピュータにブルーレイ ディスク ドライブ（BD ドライブとも呼ばれます）が内蔵されている場合は、ディスクから HD 対応動画を再生することもできます。コンピュータに搭載されているデバイスの種類を識別して、その機能を確認します。

取り付けられているオプティカル ディスク ドライブの確認

▲ **[スタート]→[コンピュータ]**の順に選択します。

お使いのコンピュータにインストールされているオプティカル ドライブを含むすべてのデバイスの一覧が表示されます。以下のどれかの種類のドライブが含まれている可能性があります。

- DVD-ROM ドライブ
- DVD±RW/R および CD-RW コンボ ドライブ
- DVD±RW/R および CD-RW コンボ ドライブ（2 層記録（DL）対応）

  注記： 2 層記録ディスクには、1 層式のディスクよりも多くのデータを保存できます。ただし、これらのドライブで作成された 2 層記録ディスクは、既存の多くの 1 層式 DVD ドライブおよびプレーヤに対応していない場合があります。

- LightScribe DVD±RW/R および CD-RW コンボ ドライブ（2 層記録（DL）対応）
- ブルーレイ ROM DVD±R/RW スーパー マルチ ドライブ（2 層記録（DL）対応）

注記： コンピュータによっては、上記の一部のドライブがサポートされていない場合があります。

オプティカル ディスクの使用

DVD-ROM ドライブなどのオプティカル ドライブは、オプティカル ディスク（CD、DVD、および BD）に対応しています。これらのディスクには、音楽、写真、および動画などの情報を保存します。DVD および BD は、CD より大きい容量を扱うことができます。

オプティカル ドライブでは、標準的な CD や DVD ディスクの読み取りができます。お使いのオプティカル ドライブが BD ドライブであれば、BD の読み取りもできます。

注記： ここに示すオプティカル ドライブによっては、お使いのコンピュータでサポートされていない場合もあります。サポートされているオプティカル ドライブすべてが一覧に記載されているわけではありません。

以下の一覧に示すように、一部のオプティカル ドライブでは、オプティカル ディスクへの書き込みもできます。

オプティカル ドライブの種類	CD-RW への書き込み	DVD±RW/R への書き込み	DVD+R DL への書き込み	LightScribe CD または DVD±RW/R へのラベルの書き込み
DVD±RW/R および CD-RW コンボ ドライブ	可	可	不可	不可
DVD±RW/R および CD-RW コンボ ドライブ（2 層記録（DL）対応）	可	可	可	不可
LightScribe DVD±RW/R および CD-RW コンボ ドライブ（2 層記録（DL）対応）	可	可	可	可
ブルーレイ ROM DVD±R/RW スーパー マルチ ドライブ（2 層記録（DL）対応）	可	可	可	不可

正しいディスクの選択

オプティカル ドライブは、オプティカル ディスク（CD、DVD、および BD）に対応しています。デジタル データの保存に使用される CD は商用の録音にも使用されますが、個人的に保存する必要がある場合にも便利です。DVD および BD は、主に動画、ソフトウェア、およびデータのバックアップのために使用します。DVD および BD のサイズは CD と同じですが、はるかに大きい容量を扱うことができます。

注記： お使いのコンピュータに取り付けられているオプティカル ドライブによっては、この項目で説明している一部のオプティカル ディスクに対応していない場合もあります。

CD-R ディスク

CD-R（一度のみ書き込み可能）ディスクは、永続的なアーカイブを作成したり、仮想的にあらゆるユーザとファイルを共有したりするときに使用します。通常は、以下の用途で使用します。

- サイズの大きいプレゼンテーションの配布
- スキャンした写真やデジタル写真、ビデオ クリップ、および書き込みデータの共有
- 独自の音楽 CD の作成
- コンピュータのファイルやスキャンした記録資料などを永続的なアーカイブとして保存
- ディスク領域を増やすためのハードドライブからのファイルのオフロード

データを記録した後は、データを削除したり書き込んだりすることはできません。

CD-RW ディスク

CD-RW ディスク（再書き込みの可能な CD）は、頻繁にアップデートする必要のあるサイズの大きいプロジェクトを保存するときに使用します。通常は、以下の用途で使用します。

- サイズの大きいドキュメントやプロジェクト ファイルの開発および管理
- 作業ファイルの転送

- ハードドライブ ファイルの毎週のバックアップの作成
- 写真、動画、オーディオ、およびデータの継続的な更新

DVD±R ディスク

DVD±R ディスクは、大量の情報を永久的に保存するときに使用します。データを記録した後は、データを削除したり書き込んだりすることはできません。

DVD±RW ディスク

前に保存したデータを削除または上書きしたい場合は、DVD+RW ディスクを使用します。この種類のディスクは、変更できない CD または DVD に書き込む前にオーディオや動画の記録テストをするのに最も適しています。

LightScribe DVD+R ディスク

LightScribe DVD+R ディスクは、データ、ホーム ビデオ、および写真を共有または保存するときに使用します。このディスクは、ほとんどの DVD-ROM ドライブや DVD ビデオ プレーヤでの読み取りに対応しています。LightScribe が有効なドライブと LightScribe ソフトウェアを使用すると、ディスクにデータを書き込むだけでなく、ディスクの外側にラベルをデザインして追加することもできます。

ブルーレイ ディスク（BD）

BD は、HD 対応動画などのデジタル情報を保存するための高密度オプティカル ディスク フォーマットです。1 枚の 1 層式 BD で 25 GB まで保存でき、これは 4.7 GB の 1 層式 DVD の 5 倍以上です。2 層式の BD では 1 枚で 50 GB まで保存でき、これは 8.5 GB の 2 層式 DVD の約 6 倍以上です。

通常は、以下の用途で使用します。

- 大量のデータの保存
- HD 対応動画の再生

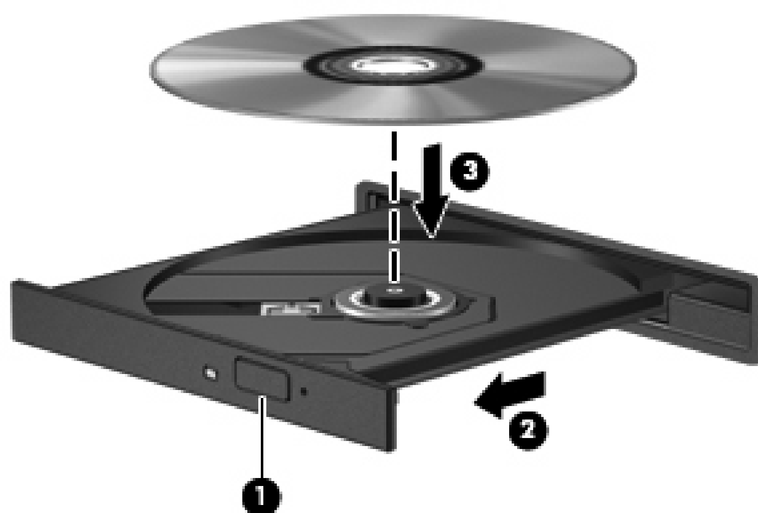
注記： ブルーレイは新技術を搭載した新しいフォーマットであるため、一部のディスク、デジタル接続、互換性、またはパフォーマンスに問題が起こる可能性がありますが、これは欠陥ではありません。すべてのシステム上での完全な再生は保証されていません。

オプティカル ディスクの再生

1. コンピュータの電源を入れます。
2. オプティカル ドライブのフロント パネルにあるリリース ボタン（**1**）を押して、ディスク トレイが少し押し出された状態にします。
3. トレイを引き出します（**2**）。
4. ディスクは平らな表面に触れないように縁を持ち、ディスクのラベル面を上にしてトレイの回転軸の上に置きます。

   注記： ディスク トレイが完全に開かない場合は、ディスクを注意深く傾けて回転軸の上に置いてください。

5. 確実に収まるまで、ディスクをゆっくり押し下げます（**3**）。



6. ディスク トレイを閉じます。

7. 自動再生動作を設定していない場合は、以下の項目で説明しているように、[自動再生]ダイアログ ボックスが開きます。メディア コンテンツの使用方法を選択するように要求されます。

注記： 最適な状態で使用するためには、BD の再生中は AC アダプタを外部電源に接続していることを確認してください。

自動再生の設定

1. **[スタート] →[コントロール パネル]→[CD または他のメディアの自動再生]**の順に選択します。
2. **すべてのメディアとデバイスで自動再生を使用する**チェック ボックスにチェックが入っていることを確認します。
3. **[初期設定を選択する]**をクリックし、一覧に表示されている各メディアの種類から、使用可能なオプションのどれかを選択します。
4. **[保存]**をクリックします。

注記： 自動再生について詳しくは、[ヘルプとサポート]を参照してください。

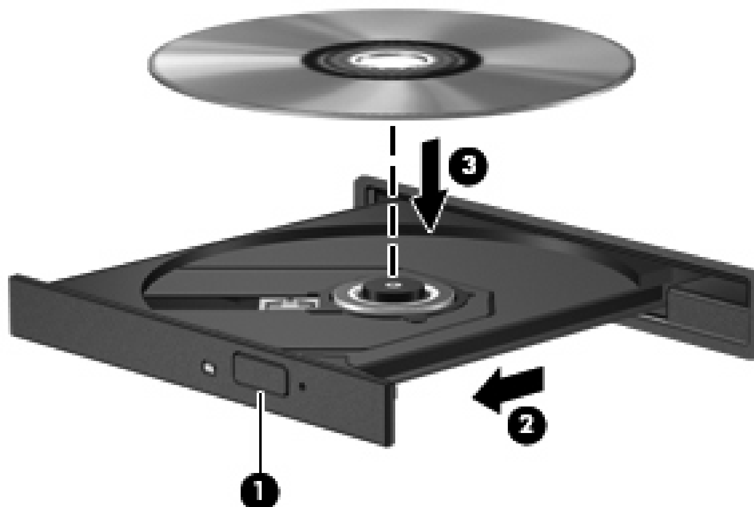
動画の再生

オプティカル ドライブを使用して、ディスクの動画を鑑賞できます。別売のブルーレイ ディスク ROM ドライブがコンピュータに搭載されている場合は、HD 対応動画の鑑賞もできます。

1. コンピュータの電源を入れます。
2. オプティカル ドライブのフロント パネルにあるリリース ボタン（**1**）を押して、ディスク トレイが少し押し出された状態にします。
3. トレイを引き出します（**2**）。
4. ディスクは平らな表面に触れないように縁を持ち、ディスクのラベル面を上にしてトレイの回転軸の上に置きます。

   注記： ディスク トレイが完全に開かない場合は、ディスクを注意深く傾けて回転軸の上に置いてください。

5. 確実に収まるまで、ディスクをゆっくり押し下げます（**3**）。



6. ディスク トレイを閉じます。
7. MediaSmart ボタンを押して、[HP MediaSmart]の DVD 再生機能を起動します。
8. [DVD]アイコンをクリックし、画面の説明に沿って操作します。

注記： HD 対応動画を鑑賞するには、[HP MediaSmart]を使用する必要があります。標準的な形式の動画を再生するには、[HP MediaSmart]またはその他のマルチメディア ソフトウェアを使用できます。

DVD の地域設定の変更

著作権で保護されているファイルを使用する多くの DVD には地域コードがあります。地域コードによって著作権は国際的に保護されます。

地域コードがある DVD を再生するには、DVD の地域コードが DVD ドライブの地域の設定と一致している必要があります。

△ 注意： DVD ドライブの地域設定は、5 回までしか変更できません。

5 回目に選択した地域設定が、DVD ドライブの最終的な地域設定になります。

ドライブで地域設定を変更できる残りの回数が、[DVD 地域]タブに表示されます。

オペレーティング システムで設定を変更するには、以下の操作を行います。

1. **[スタート]→[コンピュータ]→[システムのプロパティ]**の順に選択します。
2. 左側のパネルで、**[デバイス マネージャ]**をクリックします。

   注記： Windows には、コンピュータのセキュリティを高めるためのユーザ アカウント調整機能が含まれています。ソフトウェアのインストール、ユーティリティの実行、Windows の設定変更などを行うときに、ユーザのアクセス権やパスワードの入力を求められる場合があります。詳しくは、[ヘルプとサポート]を参照してください。

3. **[DVD/CD-ROM ドライブ]**の横のプラス記号（＋）をクリックします。
4. 地域設定を変更する DVD ドライブを右クリックして、次に**[プロパティ]**をクリックします。
5. **[DVD 地域]**タブをクリックして、設定を変更します。
6. **[OK]**をクリックします。

△ 注意： 著作権に関する警告に従ってください。コンピュータ プログラム、映画や映像、放送内容、録音内容など、著作権によって保護されたものを許可なしにコピーすることは、著作権法に違反する行為です。コンピュータをそのような目的に使用しないでください。

CD または DVD の作成（書き込み）

コンピュータに CD-RW、DVD-RW、または DVD+RW ディスクをサポートするオプティカル ドライブが搭載されている場合、[CyberLink Power2Go]などのソフトウェアを使用して、データ、動画、およびオーディオ ファイル（MP3 および WAV 音楽ファイルなど）を書き込むことができます。

CD または DVD に書き込むときは、以下のガイドラインを参考にしてください。

- ディスクに書き込む前に、開いているファイルをすべて終了し、すべてのプログラムを閉じます。
- CD-R や DVD-R は、情報をコピーした後は変更できないため、通常はオーディオ ファイルの書き込みに最適です。

  注記： [CyberLink Power2Go]では、オーディオ DVD を作成することはできません。

- ホーム ステレオやカー ステレオによっては CD-RW を再生できないものもあるため、音楽 CD の書き込みには CD-R を使用します。
- CD-RW や DVD-RW は、一般的にはデータ ファイルの書き込みや、変更できない CD または DVD に書き込む前にオーディオや動画の記録をテストする場合に最適です。
- ホーム システムで使用される DVD プレーヤは、通常、すべての DVD フォーマットに対応しているわけではありません。対応しているフォーマットの一覧については、DVD プレーヤに付属の説明書を参照してください。
- MP3 ファイルは他の音楽ファイル形式よりファイルのサイズが小さく、また、MP3 ディスクを作成するプロセスはデータ ファイルを作成するプロセスと同じです。MP3 ファイルは、MP3 プレーヤまたは MP3 ソフトウェアがインストールされているコンピュータでのみ再生できます。

CD または DVD にデータを書き込むには、以下の操作を行います。

1. 元のファイルを、ハードドライブのフォルダにダウンロードまたはコピーします。
2. 空のディスクを、オプティカル ドライブに挿入します。
3. **[スタート]**→**[すべてのプログラム]**の順に選択し、使用するソフトウェアの名前を選択します。

   注記： サブフォルダに含まれているプログラムもあります。

4. 作成するディスクの種類（データ、オーディオ、またはビデオ）を選択します。
5. **[スタート]**を右クリックしてから**[エクスプローラ]**をクリックし、元のファイルを保存したフォルダを表示します。
6. フォルダを開き、空のオプティカル ディスクのあるドライブにファイルをドラッグします。
7. 選択したプログラムの説明に沿って書き込み処理を開始します。

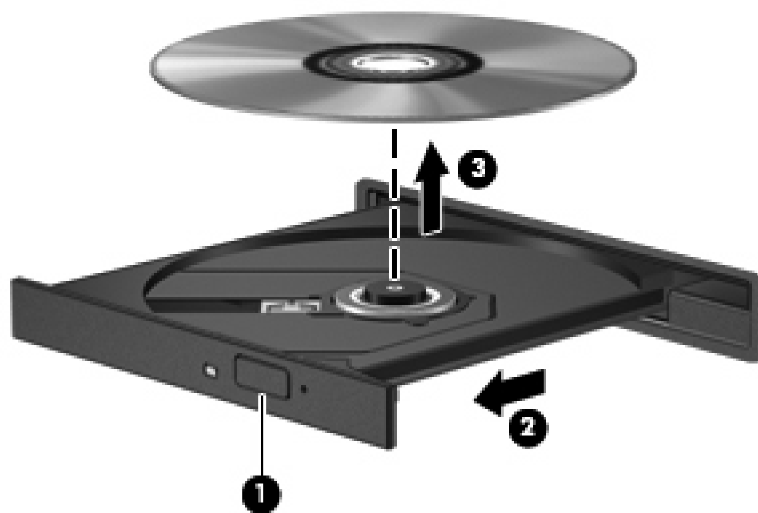
詳しい手順については、ソフトウェアの製造元の説明書を参照してください。これらの説明書は、ソフトウェアに含まれているか、ディスクに収録されているか、またはソフトウェアの製造元の Web サイトから入手できます。

オプティカル ディスクの取り出し

1. ドライブのフロント パネルにあるリリース ボタン（**1**）を押してディスク トレイを開き、トレイをゆっくりと完全に引き出します（**2**）。

2. 回転軸をそっと押しながらディスクの端を持ち上げて、トレイからディスクを取り出します（3）。ディスクは縁を持ち、平らな表面に触れないようにしてください。

注記： トレイが完全に開かない場合は、慎重にディスクを傾けて取り出してください。



3. ディスク トレイを閉じ、取り出したディスクを保護ケースに入れます。

6 Web カメラ

お使いのコンピュータには、ディスプレイの上部に Web カメラが内蔵されています。Web カメラを使用すると、動画を撮影したり共有したりすることができます。

Web カメラを使用するには、以下の操作を行います。

1. デスクトップの**[HP MediaSmart]**アイコンをクリックします。
2. [HP MediaSmart]の[SmartMenu]の右端にある動画のアイコンを選択します。



3. **[Webcam]**をクリックします。

注記： [HP MediaSmart]の使用方法について詳しくは、**[スタート]→[ヘルプとサポート]**の順にクリックし、[検索]テキスト フィールドに「MediaSmart」と入力します。

パフォーマンスを最適にするために、Web カメラを使用するときには以下のガイドラインを参考にしてください。

- マルチメディア ファイルを閲覧したり、別の LAN またはネットワーク ファイアウォール外のユーザヘマルチメディア ファイルを送信したりするときに問題が生じる場合は、ファイアウォールを一時的に無効にして目的のタスクを実行した後で、ファイアウォールを再度有効にします。問題を根本的に解決するには、必要に応じてファイアウォールを再設定し、ポリシーと設定を調整します。
- できる限りカメラの後方から明るい光源を当て、写真領域の外に移動してください。

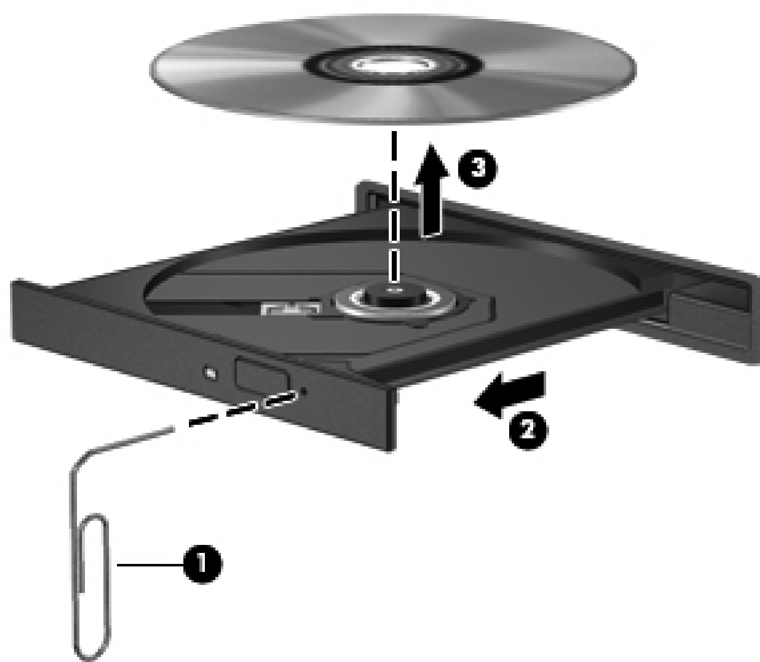
7 トラブルシューティング

ここでは、一般的な問題と解決方法について説明します。

オプティカル ディスク トレイが開かない場合

1. ドライブのフロント パネルにある手動での取り出し用の穴にクリップ（**1**）の端を差し込みます。
2. クリップをゆっくり押し込み、ディスク トレイが開いたら、トレイを完全に引き出します（**2**）。
3. 回転軸をそっと押しながらディスクの端を持ち上げて、トレイからディスクを取り出します（**3**）。ディスクは縁を持ち、平らな表面に触れないようにしてください。

注記： トレイが完全に開かない場合は、慎重にディスクを傾けて取り出してください。



4. ディスク トレイを閉じ、取り出したディスクを保護ケースに入れます。

コンピュータがオプティカル ドライブを検出しない場合

コンピュータがオプティカル ドライブを検出しない場合は、[デバイス マネージャ]を使用してデバイスの問題を解決し、デバイス ドライバを更新するか、アンインストールするか、無効にします。

1. オプティカル ドライブからディスクを取り出します。
2. **[スタート]→[コントロール パネル]→[システムとメンテナンス]→[デバイス マネージャ]**の順に選択します。ユーザ アカウント コントロールによってメッセージが表示されたら、**[続行]**をクリックします。
3. [デバイス マネージャ]ウィンドウで、マイナス記号（－）がすでに表示されている場合を除き、**[DVD/CD-ROM ドライブ]**の横のプラス記号（＋）をクリックします。オプティカル ドライブの一覧を確認します。

注記： ドライブが表示されていない場合は、説明に沿ってデバイス ドライバをインストール（または再インストール）します。このセクションの「デバイス ドライバを再インストールする必要がある場合」を参照してください。

4. オプティカル ドライブの一覧を右クリックすると、以下のタスクを実行できます。
   - ドライバを更新します。
   - デバイスを無効にします。
   - デバイスをアンインストールします。
   - ハードウェアの変更をスキャンします。Windows はシステムをスキャンして取り付けられているハードウェアを検出し、必要な初期設定のドライバをインストールします。
   - デバイスが正しく動作しているかどうかを確認するには、**[プロパティ]**をクリックします。
     - 問題を解決するには、**[トラブルシューティング]**をクリックします。
     - デバイスのドライバを更新、無効化、またはアンインストールするには、**[ドライバ]**タブをクリックします。

     注記： ドライバを更新した後でデバイスに問題が発生した場合は、**[ドライバを元に戻す]**オプションをクリックします。このオプションを使用すると、以前にインストールされたドライバにロールバックします。

ディスクが再生されない場合

- CD または DVD を再生する前に作業を保存し、開いているすべてのプログラムを閉じます。
- CD または DVD を再生する前にインターネットをログオフします。
- ディスクを正しく挿入していることを確認します。
- ディスクが汚れていないことを確認します。必要に応じて、ろ過水や蒸留水で湿らせた柔らかい布でディスクを清掃します。ディスクは中央から端の方に向かって拭いてください。
- ディスクに傷がついていないことを確認します。傷がある場合は、一般の電器店や CD ショップなどで入手可能なオプティカル ディスクの修復キットで修復を試みることもできます。
- ディスクを再生する前にスリープ モードを無効にします。

ディスクの再生中にハイバネーションまたはスリープを開始しないでください。開始する場合、続行するかどうかを確認する警告メッセージが表示される場合があります。このメッセージが表示されたら、**[いいえ]**をクリックします。[いいえ]をクリックすると以下のようになります。

◦ 再生が再開します。

または

◦ マルチメディア プログラムの再生ウィンドウが閉じます。ディスクの再生に戻るには、マルチメディア プログラムの**[再生]**ボタンをクリックしてディスクを再起動します。場合によっては、プログラムを終了してから再起動する必要が生じることもあります。

- システムのリソースを増やします。

  ◦ プリンタとスキャナなどの外付けデバイスの電源を切ります。これによってシステム リソースが解放され、再生パフォーマンスが向上されます。

  ◦ デスクトップの色のプロパティを変更します。16 ビットを超える色の違いは人間の目では簡単に見分けられないため、以下の方法でシステムの色のプロパティを 16 ビットの色に下げても、動画の再生時の色の違いは気にならないでしょう。

    1. デスクトップ上のアイコンを除く任意の場所を右クリックし、**[個人設定]→[画面の設定]**の順に選択します。

    2. **[画面の色]**を**[中（16 ビット）]**に設定します。

ディスクが自動再生されない場合

1. **[スタート] →[コントロール パネル]→[CD または他のメディアの自動再生]**の順に選択します。
2. **[すべてのメディアとデバイスで自動再生を使用する]**チェック ボックスにチェックが入っていることを確認します。
3. **[保存]**をクリックします。

   これで、ディスクをオプティカル ドライブに挿入したときに自動的に再生されます。

DVD の動画が停止したりコマ落ちしたりする場合や、再生が不安定な場合

- ディスクを清掃します。
- 以下の操作を実行して、システム リソースを節約します。

  ◦ インターネットからログオフします。

  ◦ デスクトップの色のプロパティを変更します。

    1. デスクトップ上のアイコンを除く任意の場所を右クリックし、**[個人設定]→[画面の設定]**の順に選択します。

    2. **[画面の色]**を**[中（16 ビット）]**に設定します。

  ◦ プリンタ、スキャナ、カメラ、携帯電話などの外付けデバイスを取り外します。

DVD の動画が外付けディスプレイに表示されない場合

1. コンピュータのディスプレイと外付けディスプレイの両方の電源が入っている場合は、fn ＋ f4 を 1 回以上押して、表示画面をどちらかに切り替えます。
2. 外付けディスプレイがメインになるようにモニタの設定を行います。
   a. コンピュータ デスクトップの空いている場所を右クリックし、**[個人設定]→[画面の設定]**の順に選択します。
   b. メイン ディスプレイとセカンダリ ディスプレイを指定します。

注記： 両方のディスプレイを使用する場合は、DVD の画像はセカンダリ ディスプレイとして指定したディスプレイには表示されません。

マルチメディアに関して、このガイドで説明されていない質問について情報を得るには、**[スタート]→[ヘルプとサポート]**の順に選択します。

ディスクへの書き込み処理が行われない、または完了する前に終了してしまう場合

- 他のプログラムがすべて終了していることを確認します。
- スリープ モードおよびハイバネーションを無効にします。
- お使いのドライブに適した種類のディスクを使用していることを確認します。ディスクの種類について詳しくは、ディスクに付属の説明書を参照してください。
- ディスクが正しく挿入されていることを確認します。
- より低速の書き込み速度を選択し、再試行します。
- ディスクをコピーしている場合は、コピー元のディスクのコンテンツを新しいディスクに書き込む前に、その情報をハードドライブへコピーし、ハードドライブから書き込みます。
- [デバイス マネージャ]の[DVD/CD-ROM ドライブ カテゴリ]にあるディスク書き込みデバイスのドライバを再インストールします。

DVD を[Windows Media Player]で再生したときに音や画面が出ない場合

[HP MediaSmart]を使用して DVD を再生してください。[HP MediaSmart]はコンピュータにインストールされています。また、HP の Web サイト、http://www.hp.com/jp/からも入手できます。

デバイス ドライバを再インストールする必要がある場合

デバイス ドライバを再インストールするには、以下の操作を行います。

1. オプティカル ドライブからディスクを取り出します。
2. **[スタート]→[コントロール パネル]→[システムとメンテナンス]→[デバイス マネージャ]**の順に選択します。ユーザ アカウント コントロールによってメッセージが表示されたら、**[続行]**をクリックします。

3. [デバイス マネージャ]ウィンドウで、マイナス記号（－）がすでに表示されている場合を除き、アンインストールおよび再インストールするドライバの種類（DVD/CD-ROM やモデムなど）の横のプラス記号（＋）をクリックします。

4. 表示されているドライバをクリックし、delete キーを押します。確認のメッセージが表示されたら、ドライバを削除することを確認します。ただし、コンピュータは再起動しないでください。削除するその他のすべてのドライバでこの操作を繰り返します。

5. [デバイス マネージャ]ウィンドウで、ツールバーの**[ハードウェア変更のスキャン]**アイコンをクリックします。Windows は、お使いのシステムから取り付けられているハードウェアをスキャンし、ドライバを必要とするすべてのハードウェアに対して初期設定のドライバをインストールします。

注記： コンピュータを再起動する画面が表示された場合は、開いているファイルをすべて保存してから再起動を続行します。

6. 必要に応じて[デバイス マネージャ]を再び開き、ドライバが表示されていることをもう一度確認します。

7. デバイスを使用します。

初期設定のデバイス ドライバをアンインストールまたは再インストールしても問題が解決されない場合、以下の項目の手順に沿ってドライバを更新する必要があります。

Microsoft®デバイス ドライバの入手

[Microsoft Update]を使用すると、最新の Windows デバイス ドライバを入手できます。この Windows の機能は、ハードウェア ドライバ、Windows オペレーティング システム、およびその他の Microsoft 製品に関する更新を自動的に確認し、インストールするように設定できます。

[Microsoft Update]を使用するには、以下の操作を行います。

1. インターネット ブラウザを開き、http://www.microsoft.com/ja/jp/default.aspx を表示します。

2. **[セキュリティ&アップデート]**をクリックします。

3. **[Microsoft Update]**をクリックしてコンピュータのオペレーティング システム、プログラム、およびハードウェアの最新の更新情報を入手します。

4. 画面の説明に沿って操作し、[Microsoft Update]をインストールします。ユーザ アカウント コントロールによってメッセージが表示されたら、**[続行]**をクリックします。

5. **[変更する]**をクリックして、[Microsoft Update]で Windows オペレーティング システムおよび Microsoft 社のその他の製品のアップデートを確認する時間を選択します。

6. コンピュータの再起動を求めるメッセージが表示されたら、コンピュータを再起動します。

HP デバイス ドライバの入手

HP デバイス ドライバを入手するには、以下のどちらかの操作を行います。

[HP Update Utility]を使用するには、以下の操作を行います。

1. **[スタート]→[すべてのプログラム]→[HP]→[HP Update]**（HP アップデート）の順に選択します。
2. [HP Welcome]（HP へようこそ）画面で、**[Settings]**（設定）をクリックして、ユーティリティが Web 上でソフトウェアの更新を確認する時間を選択します。
3. **[Next]**（次へ）をクリックして HP のソフトウェアの更新を確認します。

HP の Web サイトを使用するには、以下の操作を行います。

1. インターネット ブラウザを開き、http://www.hp.com/support を表示します。
2. 国または地域を選択します。
3. [ドライバ＆ソフトウェアをダウンロードする]オプションをクリックし、お使いのコンピュータの製品名または製品番号を[製品名・番号で検索]フィールドに入力します。
4. enter キーを押し、画面の説明に沿って操作します。

索引